

西尾市教育委員会会議録

招 集 日 時	平成30年7月18日(水) 午前10時		
開 会 場 所	41会議室		
開 会 時 間	午前10時	閉 会 時 間	午前11時20分
教 育 長	尾崎 智		
出 席 委 員	杉浦 義浩 高須 京子 尾崎 まゆみ 平岡 将暢		
欠 席 委 員			
委員会出席者	教育部長 永谷和夫、教育部次長 内藤貴久、教育庶務課長 原田高行、学校教育課長 木下直人、教育庶務課主幹 石川 裕、学校教育課主幹 渡辺登志雄、生涯学習課長 筒井清人、スポーツ課長 鈴木良浩、文化振興課主幹 石川浩治、図書館長 今井聡子、教育庶務課主任主査 木下政之、教育庶務課主査 判治康成		
議 題	<p>1 会議録署名委員の指名について</p> <p>2 前回会議録の承認について</p> <p>3 報告事項 (1) 教育長報告 (2) 教育部長報告</p> <p>4 その他 (1) 新学校給食センター建設及び吉良学校給食センター改修基本構想について【教育庶務課】 (2) 学校給食調理業務委託について【教育庶務課】 (3) 佐久島義務教育学校(仮称)設置予定について【学校教育課】 (4) 平成30年度社会を明るくする運動・西尾市青少年健全育成市民大会について【生涯学習課】 (5) 平成30年度西尾市子ども会球技大会について【生涯学習課】 (6) 第8回西尾市子ども会ソフトボール親善大会について【生涯学習課】 (7) たくましい西尾っ子大会について【生涯学習課】 (8) 第64回西尾市市民体育大会について【スポーツ課】 (9) 平成30年度全国高等学校総合体育大会少林寺拳法競技大会の開催について【スポーツ課】 (10) 第6回尾崎士郎賞作品募集について【文化振興課】 (11) 岩瀬文庫絵図・地図類データベースの完成について【文化振興課】 (12) 岩瀬文庫企画展「明治150年文明開化の音がする」について【文化振興課】 (13) 文化芸術育成団体等登録(6月分)について【文化振興課】</p> <p>添付書類 教育委員会名義使用 29件</p>		

会 議 の 顛 末

<p>教育長</p>	<p>開会の辞</p> <p>ただいまから西尾市教育委員会7月定例会を開会いたします。議事進行は、あらかじめ配布されております、会議日程に基づいて進めさせていただきます。</p>
	<p>1 会議録署名委員の指名</p>
<p>教育長</p>	<p>会議録の署名委員は、尾崎委員、平岡委員 を指名します。</p>
	<p>2 前回会議録の承認</p>
<p>教育長</p>	<p>前回定例会の会議録については、すでに委員の皆様方のお手元に送付してございますが、原案のとおり承認してよろしいでしょうか。</p> <p>承認してもよろしい方は、挙手をお願いします。</p> <p>(挙手 全員)</p> <p>ご異議なしと認め、前回定例会の会議録については、原案どおり承認することいたします。</p>
	<p>3 報告事項</p>
<p>教育長</p>	<p>(1) 教育長報告</p> <p>例年より早い梅雨明けでありましたが、終盤の豪雨は、西日本を中心に大きな被害をもたらしました。犠牲となられた皆様にお悔やみを申し上げますとともに、被災地の少しでも早い復興を願うところであります。7月9日までの集計では、全国で休校した学校は広島県、岡山県をはじめ、14府県で1,029校になりました。</p> <p>災害ゴミの集積のため、授業再開のめどが立たない学校もあります。この地区では、延期されていまして高校野球の地方大会も昨日から再開されたとのニュースもありましたが、中学校の全国大会への出場チームの選出がままならない状況が伝えられております。</p> <p>さて、明後日は1学期の終業式、いよいよ夏休みを迎えます。1学期を振り返りますと、児童生徒の交通事故発生件数や重大な問題行動等は、昨年度より減少傾向にあるとはいえ、ちょっとした不注意が原因となっているものが多くありました。</p> <p>不登校児童生徒、とりわけ小学校における不登校児童の増加については、対応協議会においても重要課題として、関係部会での対応をお願いをしているところであります。</p> <p>教員の関わる交通事故も大きな事故には至っておりませんが、通勤途中の事故が多く発生しております。不注意の裏にある多忙感の解消等も踏まえ、今一度、気を引き締め、指導を進めたいと考えています。</p> <p>本日は別紙、校長会議の挨拶文に付け加え、2点を報告します。</p> <p>1点目は、学校訪問についてであります。5月21日の吉良中を皮切りに、7月2日の米津小・一色西部小まで、1学期に予定しました12校の学校訪問を終えることができました。委員の皆様には、ご多用中にもかかわらず、すべての学校にそれぞれ分担してご出席いただきありがとうございますございました。</p> <p>とりわけ小学校では、新学習指導要領の移行期間として、その趣旨を踏まえた主体的・対話的な授業展開、深い学びへの授業づくりが進められていきました。新たに導入された小学校3・4年生の外国語活動も子どもたちが楽しそうに生き生き学ぶ姿が印象的でした。</p> <p>また、昨年度からお願いしました、学校司書と連携した図書館を利用した授業も</p>

	<p>いろいろな教科で工夫を凝らした展開がなされていました。後期の学校訪問では、これらに付け加え、さらに教育機器の利用や子どもが主役となる授業づくりがなされるよう指導を進めてまいります。</p> <p>2点目は、中学校総合体育大会についてであります。本年度は前半の土曜、日曜日が雨天によるグラウンド状況が悪く、6月23・24日に予定しておりました陸上競技は中止、7月7日・8日の野球は予定を変更して、日程を縮小して実施しました。ソフトボールとテニスは、一週間後の14日・15日に延期し、なんとか予定どおり実施することができました。</p> <p>猛暑の中での大会となりましたが、子どもたちの健康状態やトラブル等、特に問題となる報告はありませんでした。今後、西三河大会、県大会が順次行われます。ちなみに、西尾市では、剣道競技を受け持ち、24日火曜日に西三河大会、28日土曜日に県大会が総合体育館で実施をされます。西尾市勢の活躍を期待するものがあります。</p> <p>最後に、懸案事項となっております、新給食センター設立に関する件と佐久島小・中学校を新たに義務教育学校として設立する件につきましては、本日の議題の報告事項として担当より説明させていただきますので、よろしく願いいたします。</p> <p>以上で、教育長報告とさせていただきます。</p>
教育長	<p>続きまして（2）教育部長報告をお願いします。</p>
教育部長	<p>（2）教育部長報告</p> <p>私から4点、ご報告をさせていただきます。</p> <p>1点目は、西尾市議会7月臨時会における議会人事について、ご報告します。お手元に「西尾市議会常任委員会委員等名簿」というものを配布させていただきましたので、あわせてご覧いただければと思います。</p> <p>昨日、西尾市議会7月臨時会において、第54代議長に石川伸一議員、第60代副議長に永山英人議員が選任をされました。</p> <p>また、教育委員会が所管となる文教委員会につきましては、委員長に本郷照代議員、副委員長に青山繁議員が選任をされました。</p> <p>今後いろいろと関わるがあると思われまので、ご承知おきいただきたいと思ひます。</p> <p>2点目は、ブロック塀などの危険か所の調査結果について、ご報告します。</p> <p>6月18日に発生しました大阪府北部地震によりまして、小学校のプールのブロック塀が倒れ、児童が亡くなるという痛ましい事故が発生しました。</p> <p>西尾市教育委員会としても、翌日には教育委員会所管施設を始め、各学校にもブロック塀や通学路の安全点検を依頼をしております。</p> <p>その結果、既に新聞報道されておりますが、現行の基準に適合していない教育委員会関係施設が、小中学校8校と尚古荘の合計9施設ございました。早急に予算措置を行い、ブロック塀などを撤去して、目隠しフェンスなどに取り替えてまいります。</p> <p>3点目です。西尾歴史検定における学習会の参加状況について、ご報告します。</p> <p>5月定例会にて報告しましたが、当初の予定の100人を大幅に上回る153人の応募者全員を受験者としました。</p> <p>学習会初日の6月16日には136人の方が参加され、2回目の7月7日にも1</p>

	<p>11人の参加があり、想定した以上の参加率となり、受験者の熱意を感じるところでございます。</p> <p>心配していた学習会会場の座席数の確保などについては、生涯学習課職員の尽力により、幸いにも混乱や苦情も特に出ておりません。</p> <p>3回目は、8月11日に中央ふれあいセンター講義室にて行います。</p> <p>4点目は、西尾市給付型奨学金制度の応募結果について、ご報告します。</p> <p>前回の6月定例会において途中経過などをご報告しましたが、6月29日にて募集期間が終了しまして、最終的には45名の応募がございました。</p> <p>前回もご案内のとおり、今後、事務局にて審査を行いまして、8月8日開催予定の8月定例会において、委員のみなさまに承認及び決定をいただき、その後、申請者のみなさまへ結果通知を行う予定をしております。</p> <p>以上、教育部長報告とさせていただきます。</p>
<p>教育長</p>	<p>日程3を終わります。</p> <p>日程4、その他を議題とします。</p> <p>(1) 新学校給食センター建設及び吉良学校給食センター改修基本構想について説明をお願いします。</p>
<p>教育庶務課主幹</p>	<p>それでは、その他議題(1) 新学校給食センター建設及び吉良学校給食センター改修基本構想について、ご説明いたします。</p> <p>少々お時間をいただきます。よろしくお願いたします。</p> <p>右肩に「その他議題(1)」とある資料をご覧ください。</p> <p>新学校給食センターにつきましては、昨年10月と本年3月の本定例会におきまして、土地の取得についてご説明申し上げましたところでございますが、本日は、新学校給食センター建設及び吉良学校給食センター改修基本構想を作成しましたので、その概要をご説明します。</p> <p>始めに、この基本構想は、現在の3つの学校給食センターにおける学校給食分を新学校給食センターで担い、保育園給食分に西尾市立幼稚園3園を含めた園児給食分を、吉良学校給食センターを改修して担うもので、3つの学校給食センターを2つの機能に分けることとしています。</p> <p>また、この構想をもとに、公募型プロポーザル方式にて事業者を選定し、本年度基本設計業務を行ってまいりますことをご承知いただきたいと思います。</p> <p>それでは、先ず、基本構想の内容構成についてご説明しますので、表紙をはねて、目次をご覧ください。</p> <p>左ページ上、1としまして、「学校給食センターの現状と課題」を掲げています。</p> <p>その下、2としまして「基本方針」を掲げ、その下の黒丸、「新学校給食センター建設」と、次のページの黒丸、「吉良学校給食センター改修」にそれぞれ区別しています。</p> <p>双方ともに、「(1) 基本的な考え」から「(7) 防災対応」までを共通項目としておりますが、新学校給食センターにつきましては、新たに建設することから、「(8) 周囲の環境への配慮」を別に掲げています。</p> <p>次に、本文について概要を説明します。</p> <p>1ページをご覧ください。</p> <p>「はじめに」としまして、学校給食の変遷や、衛生的水準の他、この基本構想について説明しています。</p>

2ページから6ページまでは、「現状」を説明しています。

4ページの表をご覧ください。給食配送車がコンテナを積み下ろしするプラットフォームの高さ等を示しています。

6ページの表をご覧ください。給食用エレベータのサイズ等を示しています。これらは配送車やコンテナの配置等を考慮するための諸元となっています。

7ページをご覧ください。

施設の現状や衛生関係などについての「課題」を説明しています。

8ページをご覧ください。

これ以降が基本方針でございます。

先ず、新学校給食センター建設につきまして、「(1) 基本的な考え」として、給食の供給先や、新たに取り組む食物アレルギー対応の他、食育の推進などについて説明しています。

9ページをご覧ください。

「カ 建設関係スケジュール」では、今年度実施します基本設計から、2021年度9月の供用開始までを説明しています。

また、「(2) 調理等に関する方針」では、調理食数について、小中学校分が約5,000食、これに、特別支援学校分の約600食を加え、さらに自校調理方式の小中学校の改修時に給食室が使用できない場合の予備として約1,400食を加えた、最大調理食数を約7,000食としています。

11ページをご覧ください。

これ以降は、「(3) 管理運営に関する方針」と、「(4) 施設設備に関する方針」として、人員配置を始め、建設予定地、敷地面積、衛生管理基準、食物アレルギー対応、特別支援学校への給食対応などについて、また、調理施設、電気設備、換気・空調設備などについて説明しています。

15ページをご覧ください。

上段の「(5) 配送方法等」では、新学校給食センターと改修する吉良学校給食センターとの配送車の共有も含めて検討し、効率的な配送方法を計画することとしています。

下段の「(8) 周囲の環境への配慮」では、騒音、振動、臭気などの他、交通安全や残菜処理に至るまで十分に検討した計画とすることとしています。

以上、16ページまでが新学校給食センターに係る基本構想でございます。

続きまして、吉良学校給食センター改修に係る基本構想につきましては、17ページから21ページまででございます。

先ほど説明しましたとおり、項目立ては新学校給食センターと同様になっていません。

17ページをご覧ください。

上段の「(1) 基本的な考え」では、改修後のセンターにおいて、食物アレルギー対応を行っていくことを説明しています。

下段の「カ 改修スケジュール」では、18ページの③のとおり、改修は、新学校給食センターの完成予定である2021年度の7月以降に行い、2022年度の4月に供用開始予定としています。

その下、「(2) 調理等に関する方針」のア②では、調理食数について、保育園、幼稚園分が約2,500食、これに予備食約100食を加えて、約2,600食と

	<p>しています。</p> <p>また、⑧では、改修工事中は、幡豆学校給食センターが給食を供給することとしています。</p> <p>⑩では、園によりプラットホームの高さが異なるため、これに対応できる配送車としています。</p> <p>19ページをご覧ください。</p> <p>中ほどの「ウ 離乳食対応」では、離乳食対応コーナーを設置することとしています。</p> <p>20ページをご覧ください。</p> <p>中ほどやや下、「(5) 配送方法等」では、新学校給食センターとの配送車の共有も含めて検討し、効率的な配送方法を計画するとしています。</p> <p>22ページをご覧ください。</p> <p>これ以降は、資料1から資料8までの関係資料でございます。</p> <p>ここで資料3をご覧ください。</p> <p>これは、新学校給食センターの配置イメージです。</p> <p>県立特別支援学校の北側に隣接しますL形状の敷地で、東側は調理員等の駐車場、西側の斜線部が調理場となっています。</p> <p>資料6をご覧ください。</p> <p>現在の吉良学校給食センターの平面図でございます。文字が小さくてわかりづらいですが、図面右側約3分の2が調理場となっています。</p> <p>簡単ではございますが、以上で説明を終わります。</p>
教育長	<p>膨大な資料でありますので、少し時間をとりましてからご質問等を受けたいと思いますので、今しばらくお目通しをいただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。</p>
教育長	<p>それではただいまの説明で質問、意見はありませんか。</p>
尾崎委員	<p>アレルギー対応のことをお願いします。</p> <p>細かいことですが、27品目対応するものがある、その中の5品目を1日程度アレルギーの対応を行っていくということなんですが、これは献立によって毎日変わっていくものなのか、基本は、これを除去するとか、そのあたりをもう少し詳しいことが分かれば教えてほしいのですが。</p>
教育庶務課主幹	<p>27品目を掲げております。ただ、毎日27品目ではなくて、その日の献立の中で多くても5品目程度ではないかという、あくまでも現時点では見込みでございます。</p> <p>その献立によってアレルゲンを含む物質・食材があれば、それを除去する等のアレルギー対応を行っていくこととさせていただきます。</p> <p>また、具体的に1日何品目というところは限定できませんが、この給食センターを新しく作ることで、今までできていない食物アレルギーが対応できるということは大きなメリットと考えております。</p> <p>これは改修する吉良学校給食センターも同様に対応を行ってまいります。</p>
高須委員	<p>吉良学校給食センターを改修する間は、幡豆学校給食センターで対応するという事なんですけれども、4ページの表を見ますと、幡豆学校給食センターで今作っている食数が1,300くらいなんです、保育園の合計が1,714とあります</p>

	<p>が、400くらい増えてしまうことになるんですけど、その辺の対応の方は大丈夫なんでしょうか。</p>
教育庶務課主幹	<p>幡豆学校給食センターの元々の調理能力は、もっとこれより大きくなっております。子ども達、児童の数も減少してきている中で、現在はその能力に対してかなり余裕があるという状況でございますので、いま高須委員がおっしゃられたような事態になっても大丈夫であるというふうに判断しています。</p>
教育長	<p>私の方から1点よろしいですか。</p> <p>11ページのところに施設設備に関する方針ということで、こういうような建物が作られていく概要説明なんですけど、もう1点、食育の学びをするためにという観点で、新しく作るセンター内に例えば施設見学ができる場とか、学習ができるような、そういうスペースというのは、どのように考えてみえるのでしょうか。</p>
教育庶務課主幹	<p>見学できるということにつきましては、例えば見学通路を2階に設けまして1階の調理場が見えるような形にする方法が一般的な方法として考えられます。</p> <p>それ以外に実際に調理場に入ることができないものですから、本当の調理場の細かいところまで見学しようという場合にはですね、例えばカメラを設置しまして、モニターで見学をできるというような方法も考えられると思います。</p> <p>それから学習する場としましては、会議室を設ける予定でございます。そこで子ども達に集まっておいて、例えば栄養教員による授業ですとか、いろんな話を聞いていただくとか、そういった形での学習もできるのではないかと考えております。</p> <p>見学通路あるいはそういった映像による見学、プラス、会議室にての直接授業等での学習という形で、セットでできればというふうに考えております。</p> <p>以上でございます。</p>
杉浦委員	<p>12ページの真ん中のイの調理施設のところで、汚染作業区域と非汚染作業区域ということで新給食センターについては物の流れ、人の流れ、空気の流れについても配慮していただいておりますと思うんですが、吉良の給食センターを以前見学に行ったときに、空気の流れ等については、そこまで徹底できていなかったということを確かお聞きしているんですが、今回の改善で非汚染区域と汚染区域の空気の流れ等の改善はなされるのでしょうか。</p>
教育庶務課主幹	<p>空気の流れにつきましても、可能な限り最新鋭の技術をもって、対応できればと考えております。</p>
杉浦委員	<p>もう1点ですが、アレルギー対策を今こういった形でやっていただくというのは、とても大事なことですが、最近のこのエリアにムスリム系、イスラム系の生徒が増えてきて、ハラール対策ということも将来これは必要になってくる可能性があるんですが、そのへんのことはどういった考慮をされているのでしょうか。</p>
教育庶務課主幹	<p>いま外国人児童ですね、そういった形の子ども達もたくさん増えてきている状況ではございますので、できる限りそういった個々の対応もできるような形で、いろいろ創意工夫・検討はしていきたいと思いますが、ただどこまでできるかというところはケースバイケースであるかなというふうに感じております。</p> <p>なるべく対応してですね、子ども達が楽しく安心して食べられる給食を目指していきたいと考えております。以上でございます。</p>
杉浦委員	<p>もう1点ですが、建設が終わった後の一色学校給食センターの跡地及び幡豆学校</p>

	給食センター跡地利用についても当然考えていかなければいけないと思いますが、いま現在で何か案を持っておるでしょうか。
教育庶務課主幹	現在跡地利用については全く白紙の状態でございます。いずれも市有地につきましてはこういった形で建物がなくなったりしますと、全庁に声をかけまして何か再利用や利活用があるのかという調査を行ったうえで、無いということでありましたら、例えば売却という方法も考えられるかと思えます。現在の状況では白紙でございます。
平岡委員	参考資料の資料1のところなのですが、幡豆学校給食センターと新しく作る新学校給食センターは、随分離れているところなんですけれども、ざっくりと温かいものがお届けできるということで認識しておいてよろしいでしょうか。
教育庶務課主幹	須脇町に建設予定の新学校給食センターから一番遠い学校が東幡豆小学校になります。実際トラックを走らせましてどれくらい時間がかかるのか計測をしましたところ、20分という時間がかかります。 この20分という時間と現在使っております食缶ですね、食缶は非常に技術が進んできておりまして、二重構造になって保温性もかなり高くなってきているという状況でございますので、20分という時間と食缶の性能を考えまして温かい給食が供給できるものと考えております。
教育長	他に質問がないようですので、続きまして(2)学校給食調理業務委託について説明をお願いします。
教育庶務課主幹	それでは、その他議題(2)学校給食調理業務委託について、ご説明します。 右肩に「その他議題(2)」とある資料をご覧ください。 現在、学校給食の調理業務を委託している学校数は、表の左のとおり、米津小学校を始め、14校でございます。 市内36校のうちの14校で、委託率は約39%でございます。 委託業者名は、表の中ほどのとおり、現在は、株式会社トモ愛知が9校、矢田平パン株式会社が3校、株式会社梅岡が2校となっております。 委託契約は、すべて3年間の長期継続契約を締結しておりますが、表の1番から11番までの学校が、本年7月末をもちまして、契約期間満了を迎えるため、去る7月6日に入札を実施いたしました。 その結果、2018年8月1日更新欄のとおり、矢田平パン株式会社が8校、株式会社梅岡が3校となりました。 更新後の契約期間は、表の右のとおり、いずれも2018年8月1日から2021年7月31日までの3年間で、長期継続契約を締結してまいります。 なお、表の12番から14番までの3校は、昨年度の同時期に更新を行っております。 以上で、説明を終わります。
教育長	ただいまの説明で質問、意見はありませんか。
杉浦委員	入札を行われたということですから、問題ないかと思うんですが、現在の委託業者から新規の更新のほうで、トモ愛知が更新するところについては全てなくなってしまって、矢田平パン及び梅岡に変わるんですが、値段以外で何か問題があったとかあるんでしょうか。
教育庶務課主	入札はいずれも適正に行われていると判断しております。したがって現時点

幹	<p>で何か問題がある、あるいは恐れがあるという状態ではございません。</p> <p>ですから矢田平パン株式会社はこれまでも受託実績がございますので、これまであるいはさらに充実した給食の調理業務をやっていただけのではないかと期待をしているところでございます。以上です。</p>
教育長	<p>他に質問がないようですので、続きまして（３）佐久島義務教育学校（仮称）設置予定について説明をお願いします。</p>
学校教育課長	<p>それでは佐久島義務教育学校（仮称）設置予定について説明を申し上げます。</p> <p>その他議題（３）資料及び別添資料をご覧ください。</p> <p>１３日に提出されました、佐久島島民からの要望につきまして、別添資料の一枚目でございます、その用紙で提出されました。佐久島島民の皆様が要望された陳情署名の用紙でございます。</p> <p>先日の新聞報道にもありましたように、佐久島の小中学校を統合して、新しく佐久島に義務教育学校の設立を要望するものでございます。署名の人数としましては２４５名でございました。</p> <p>署名用紙の４行目にあります、「佐久島小・中学校の取り組みをさらに発展させるため、９年間を見通した特色ある教育課程を編成すること」このことで、さらに魅力的な学校とし、子どもたちをよりよく育てていくために、できるだけ早期の義務教育学校設立を島民の皆様が要望されたということでございます。</p> <p>さらに魅力的な学校としていくために、具体的には陳情事項のところでございます、９年間を見通した特色ある教育課程を編成し、これまでの自然、歴史、文化の保全等に関わる総合学習をもとにした佐久島ならではの学習領域を立ち上げること。そして、小・中学校の外国語科や道徳科をはじめ、各教科・領域の９年間を見通した教育課程を編成し、子どもたちの資質と能力の一層の向上を図ること。このことを重点に学校づくりを進めていただきたいとのこととございました。</p> <p>続いて義務教育学校について説明をいたします。別添資料の２枚目をご覧ください。</p> <p>義務教育学校は、小学校と中学校をあわせた９年間を一つの学校で義務教育を一貫して行う学校のこととあります。平成２７年の６月に学校教育法の改正案が可決をされました。そのことによりまして平成２８年の４月から義務教育学校の設置が可能となっております。</p> <p>赤線の内側部分がその特徴でございます、大きく３つがあります。</p> <p>１つめは、修業年限が９年となること。２つめは、学習指導要領を準用した上での教育課程の特例が認められることです。具体的に言いますと、新しい教科を創設したり、学年での指導の内容を変更したりすることができるということです。</p> <p>３つめにつきましては、教職員が２つの学校の２つの組織であったのが一つの組織になるということで、非常にいろいろなことが連携がとれてくるのではないかと、そして学校長が二人でいたところが一人になるということとございます。</p> <p>佐久島の小学校と中学校につきましては、皆様もご存じのとおり同じ校舎で、同じ運動場、同じ体育館でそれを共有して、教育活動を進めてきております。下のイメージ図にありますように、義務教育学校としていくことは、難しくない状況であるととらえております。</p> <p>この資料につきましては、平成２７年の中央教育審議会初等中等教育分科会での資料の一部でございます。文部科学省のホームページから取り上げているものでご</p>

	<p>ざいます。</p> <p>もう一つ、資料の日程につきましては、5月15日に島民の皆様から設立準備委員会発足をしてくださいという要望がまず最初にありました。ここから今回まで、7月18日の教育委員会定例会まででございますが、その先につきましては最短でいった場合のあくまで予定でございますので、このような予定を今後していけたらということを考えています。以上でございます。</p>
教育長	<p>ただいまの説明で質問、意見はありませんか。</p>
杉浦委員	<p>かねてからの懸案もありましたし、地域の住民の方達から要望もございまして、現状を鑑みても非常に適当な処置、要望だと思いますので、ぜひこれを進めていただいて義務教育学校への先鞭をつけていただいて、と思います。よろしく願います。</p>
教育長	<p>他に質問がないようですので、続きまして（４）平成30年度社会を明るくする運動・西尾市青少年健全育成市民大会について説明をお願いします。</p>
生涯学習課長	<p>ただいま議題となりました、その他議題（４）平成30年度社会を明るくする運動・西尾市青少年健全育成市民大会についてご説明を申し上げます。</p> <p>その他議題（４）資料をご覧ください。</p> <p>この大会は、明るい社会を築き、青少年の健全育成に対する地域の方々の関心をより一層高めるために、毎年開催しているもので、西尾市と西尾市教育委員会、西尾市社会を明るくする運動推進協議会の3者での共催となります。</p> <p>本年度は、8月23日の木曜日、午後2時から西尾市文化会館の大ホールで開催いたします。大会は昨年度と同様に、式典を行った後、市内全10の中学校の代表生徒の皆さんに「少年の主張」をしていただきます。</p> <p>なお、中間に広報ビデオとして「チェンジング・ハート」の上映をはさみますので、2部構成となります。</p> <p>委員の皆様につきましては本日、大会の案内文及び駐車券を配付させていただいております。ぜひご出席をいただきますようお願いいたします。</p> <p>以上、その他議題（４）の説明とさせていただきます。よろしくお願いいたします。</p>
教育長	<p>ただいまの説明で質問、意見はありませんか。</p>
平岡委員	<p>少年の主張なんですけども中学校の皆さんが発表されて、この上に県大会に進むシステムになってますか。</p>
生涯学習課長	<p>県大会につきましては、この少年の主張とは別に選考があり、8月29日に碧南市で少年の主張の愛知県大会があります。このメンバーの中の上から4番目の鶴城中学校の小寫蓮君、この子が今回県大会の方に出場することとなっております。</p>
教育長	<p>他に質問がないようですので、続きまして（５）平成30年度西尾市子ども会球技大会について説明をお願いします。</p>
生涯学習課長	<p>ただいま議題となりました、その他議題（５）平成30年度西尾市子ども会球技大会についてご説明申し上げます。</p> <p>その他議題（５）資料をご覧ください。</p> <p>この大会は、子どもたちの健全な体力と精神の育成を願うと共に、子ども同士の親睦を深め、友情の輪を広げることを目的に、「西尾市子ども会育成連絡協議会」の主催で行うものです。</p>

	<p>大会は例年どおり、各小学校区で、男女別にドッジボールの試合を行い、その試合を勝ち抜いてきた代表チームが総合体育館メインアリーナで行います。今年度は8月11日の土曜日に昨年度と同様に1日での開催となります。</p> <p>参加数は男子24、女子25の全49チームで、午前中に決勝大会の予選と昨年度から新たに企画したふれあい大会をリーグ戦方式で行い、午後からは決勝大会の予選を勝ち上がったチームで決勝トーナメントを行います。</p> <p>ふれあい大会につきましては、昨年は決勝大会トーナメントに勝ち上がれなかったチームで試合を行いました。今年度は決勝大会とは完全に別の大会とし、順位付けをしない交流を目的とした大会とし、事前にその趣旨を説明したうえで、ふれあい大会への参加を希望した16チームで行う大会といたします。</p> <p>また、今年度から参加資格を見直し、3年生以上から2年生以上と改めました。</p> <p>なお、今回、スギ薬局様から市内の子ども関連の各種団体を対象に救急箱150個を寄贈していただくこととなり、本大会の開会式の中で贈呈式を行い、寄贈団体を代表して子ども会が受け取ることとなりました。</p> <p>以上、その他議題（5）の説明とさせていただきます。よろしくお願いいたします。</p>
教育長	ただ今の説明で、質問、意見はありませんか。
教育長	特に質問がないようですので、続きまして（6）第8回西尾市子ども会ソフトボール親善大会について説明をお願いします。
生涯学習課長	<p>ただいま議題となりました、その他議題（6）第8回西尾市子ども会ソフトボール親善大会についてご説明申し上げます。</p> <p>その他議題（6）資料をご覧ください。</p> <p>この大会は、子ども会活動の助長と併せて、ソフトボールを通じてスポーツ愛好の精神を養い、会員相互の友愛を深めることを目的に、「西尾市子ども会育成連絡協議会」の主催で行うものです。</p> <p>本年度も昨年度と同様に幸田町の子ども会を加えた親善大会という形式で行います。</p> <p>試合は、校区大会を勝ち抜いてきました代表11チームによるトーナメント方式で、8月18日の土曜日に一色の坂田球場で開催をいたします。</p> <p>雨天の場合は、予備日として、翌日19日の日曜日を設定しております。</p> <p>なお、昨年度の市子連の定例会において、次年度からは市子連主催の球技大会はドッジボールに一本化することが承認されましたので、本大会につきましては、今回が最後の大会となります。</p> <p>以上、その他議題（6）の説明とさせていただきます。よろしくお願いいたします。</p>
教育長	ただ今の説明で、質問、意見はありませんか。
高須委員	親善大会ということで幸田町ということなんですが、幸田町は何チームで西尾からは何チーム参加することになるのでしょうか。
生涯学習課長	今回の全11チームの参加ですけれども、幸田町につきましては3チーム、一色の方から、一色中部・東部・南部の3チーム、吉良地区からは横須賀・津平・荻原・吉田・白浜の5チーム、計11チームとなります。以上です。
教育長	私の方から1点いいですか。

	<p>今年度をもって最後の大会ということで、ソフトボールについては市子連としての大会を持たないとのことなのですが、各いまの子ども会のソフトボールをしているチームが例えば今後校区大会とか、そういうことも縮小していこうとしているのか、その辺の状況がわかったら教えていただきたいのですが。</p>
生涯学習課長	<p>ソフトボールにつきましては、基本的には西尾地区の方は特にそういった大会は設けていないと聞いております。</p> <p>なお、今回、市子連の大会としてはなくなりますが、幸田町の方で大会がありまして、来年度以降はそちらの方に、逆に今度は参加をさせていただくというような話もあります。また、一色と吉良地区で合同で大会を行うという話を聞いております。以上です。</p>
平岡委員	<p>今の関連ですけれども、先ほどのドッジボールについては、そうすると一色と吉良からは出ていないということなのでしょう、それとも一色・吉良からも出ているという解釈でよろしいでしょうか。</p>
生涯学習課長	<p>ドッジボール大会につきましても基本的に今回49チームということで、佐久島が子ども会活動をしていませんので、それぞれ25で、基本的には一色・吉良・幡豆の方もドッジボールには参加をしております。</p> <p>1点、今回1チームだけ荻原小学校の男子の方が8月11日のドッジボールの関係で、一色のソフトボールの黒松大会とかがあり、5・6年が参加できないとか、あとは活動そのものがあまり活発でないということで、ドッジボールには参加していませんけれども、基本的に全校区の子ども会が参加をするという形になっております。以上です。</p>
教育長	<p>他に質問がないようですので、続きまして(7)たくましい西尾っ子大会について説明をお願いします。</p>
生涯学習課長	<p>ただいま議題となりました、その他議題(7)たくましい西尾っ子大会についてご説明申し上げます。</p> <p>その他議題(7)資料をご覧ください。</p> <p>この大会は、自然体験や手作り遊びなどを通して、親子のふれあいや子どもたちに貴重な体験をする場を提供することを目的に、5年に1度開催しております。今回は西尾市制65周年記念事業として開催いたします。</p> <p>大会の概要であります。本年9月30日、日曜日、午前10時から午後3時30分まで愛知こどもの国で開催をいたします。</p> <p>イベントの内容であります。ゆうひが丘自由広場を会場としまして、10時からの開会セレモニーを皮切りに、メインステージでは、ヒロスタジオ等のアトラクション、また、体験コーナーとして、子ども会育成連絡協議会など8団体のテントブースを設けまして、手作り体験や遊びなどを楽しんでもらおうというものであります。</p> <p>今後の市民等への周知であります。8月27日の定例記者会見で報道各社に情報提供してまいります。そして、9月1日号の「広報にしお」への掲載、また、現在作成中のチラシを市内全小学校、保育園、幼稚園に配布するとともに主要な施設にも掲示を依頼してまいります。</p> <p>委員の皆様には、後日、大会のご案内をさせていただきますので、ご予定をいただきますようよろしくお願いいたします。</p>

	<p>以上、その他議題（７）の説明とさせていただきます。よろしくお願いいたします。</p>
教育長	<p>ただ今の説明で、質問、意見はありませんか。</p>
教育長	<p>私の方から１点よろしいですか。</p> <p>５年に１回の開催ということですが、これまで５年に１回というのは今回が何回目になるのかということと、ちなみに５年前はどんな内容で開催されたのかを概略がわかったら教えていただきたいのですが。</p>
生涯学習課長	<p>過去の開催につきましてですけれども、当初は昭和５３年度から開催をしております、回数でいきますと今回が２５回目ということになります。</p> <p>平成１５年度までは基本的には毎年開催をしております、平成１５年度の第２２回から市制周年とあわせて開催をするようになりました。</p> <p>ちなみに前回、平成２５年度のたくましい西尾っ子大会、これは市制６０周年記念事業という形で行いましたが、会場は同じくこどもの国、今回のゆうひが丘とは別で、たくましい西尾っ子大会としましては、あさひが丘の芝生広場で開催をしております。</p> <p>なお、その時は同時開催ということでウルトラマンショー等も別の会場で同時開催をしておりました。たくましい西尾っ子大会としてやる内容としましては、今回と同じようにメインステージでの発表、それに各ブースで子ども達が遊べる内容ということで同等の内容になっております。以上です。</p>
教育長	<p>他に質問がないようですので、続きまして（８）第６４回西尾市市民体育大会について説明をお願いします。</p>
スポーツ課長	<p>第６４回西尾市市民体育大会についてご説明申し上げます。</p> <p>その他議題（８）資料をご覧ください。</p> <p>本大会は、西尾市、西尾市教育委員会、一般社団法人西尾市スポーツ協会の三者の主催で陸上競技、軟式野球を始めとする２３競技をスポーツ協会加盟の２２競技団体の主管の下で開催するものでございます。</p> <p>開催日につきましては、１０月６日土曜日、翌７日日曜日をメインに開催してまいります。詳細につきましては、資料のとおりでございます。</p> <p>なお、総合開会式を１０月５日の金曜日、午後７時より西尾市総合体育館にて開催いたしますので、委員各位の皆様にはまた改めてご案内をさせていただきますのでご臨席を賜りたいと思います。</p> <p>以上、その他議題（８）の説明とさせていただきます。</p>
教育長	<p>ただ今の説明で、質問、意見はありませんか。</p>
教育長	<p>特に質問がないようですので、続きまして（９）平成３０年度全国高等学校総合体育大会少林寺拳法競技大会の開催について説明をお願いします。</p>
スポーツ課長	<p>平成３０年度全国高等学校総合体育大会少林寺拳法競技大会についてご説明申し上げます。</p> <p>その他議題（９）資料をご覧ください。</p> <p>今年度、高校生最大のスポーツの祭典であります、「平成３０年度全国高等学校総合体育大会」通称インターハイでございますが、三重県が幹事県となり、愛知県、岐阜県、静岡県、東海ブロック４県、及び和歌山県において７月２６日木曜日から８月２０日月曜日までの２６日間で開催されるものでございます。</p>

	<p>本市におきましては、8月3日金曜日から5日の日曜日までの3日間、総合体育館を会場に、少林寺拳法競技が行われます。</p> <p>大会には、地元、鶴城丘高等学校の少林寺拳法部が、愛知県予選を見事に勝ち抜き、本大会に出場することとなっております。大会参加人数は、選手・監督を合わせ約1,000人、その他観客は、3日間延べ3,500人を見込んでおり、当日は、多くの高校生ボランティアの皆さんにも大会運営に携わっていただく予定でございます。</p> <p>大会期間中は、全国から訪れる多くの皆様に西尾市の魅力を存分にPRするため、12業者により地元産品等をテント販売にて行います。また会場内に案内ブースを設置しまして、市内観光案内等の情報を紹介するとともに、総合体育館から比較的近い距離にあります「道の駅 にしお岡ノ山」につきましては、案内図等を作成しまして、皆様方に足を運んでいただけるように工夫してまいりたいと考えております。</p> <p>また、大会のローカルスポンサーにつきましては、今現在で23の団体等のご協力をいただけることとなっております。</p> <p>大会選手が競技に集中できる環境を準備することが最優先でございますが、西尾市を全国にPRする絶好の機会として捉え、市全体の活性化に繋げられるよう準備を進めてまいります。</p> <p>以上で説明を終わります。</p>
教育長	ただ今の説明で、質問、意見はありませんか。
教育長	特に質問がないようですので、続きまして(10)第6回尾崎士郎賞作品募集について説明をお願いします。
文化振興課主幹	<p>ただいま、議題となりました その他議題(10)第6回尾崎士郎賞作品募集についてご説明申し上げます。</p> <p>その他議題(10)資料第6回「尾崎士郎賞」募集要項をご覧ください。</p> <p>「尾崎士郎賞」は、西尾市出身の小説家・尾崎士郎の没後50周年を記念し、平成25年度に創設された賞で、本年度も引き続き実施してまいります。</p> <p>募集内容は、400字詰め原稿用紙5枚以内で記した作文・エッセイで、日本語、未発表のものに限ります。</p> <p>テーマとしては、「生活の中の心の動きや感情を生き生きと表現したもの」、または尾崎士郎やその作品に関するものであります。</p> <p>部門は、小学生部門、中学生部門、そして高校生・一般の三部門です。</p> <p>応募方法は、作品に応募用紙を添えて文化振興課まで提出していただきますが、応募用紙を添えたチラシを8月1日号の広報に折り込みまして全戸配布いたします。また、市内小中学校には各学校を通じ、チラシを全ての児童・生徒に配布します。なお、「尾崎士郎賞」ホームページからメールでも応募できます。</p> <p>締切日は、9月30日までであります。</p> <p>1ページはねていただきまして、次に、賞であります。最優秀賞が1点で賞状、賞品および副賞として10万円。優秀賞も1点で賞状、賞品および副賞として5万円です。入選及び佳作は若干名とありますが、昨年度の場合で申しますと入選が15名、佳作が22名でございました。</p> <p>発表は、1月下旬を予定しておりまして、表彰式は2月17日の日曜日午後1時</p>

	<p>から、場所は吉良図書館にて行います。</p> <p>最終審査員は例年どおり、清水良典氏と堀尾幸平氏にお願いしております。</p> <p>主催は、西尾市及び西尾市教育委員会であります。なお、2月17日の表彰式には教育委員の皆様方にもご案内をさせていただきますのでご承知おきください。</p> <p>以上、その他議題（10）の説明とさせていただきます。</p>
教育長	ただ今の説明で、質問、意見はありませんか。
杉浦委員	<p>前回の尾崎士郎賞の結果の時に、確か意見を言っていますので要望ですが、ぜひ今回は予算的に間に合わないかもしれませんが、最優秀賞・優秀賞せめてこのお二人が表彰式に来やすい環境を整えていただきたいたいという、具体的には交通費を出してあげるとか、宿泊費を出すとか、そんなようなことも含めて副賞として考えていただけると感性豊かな上位入賞者の方が、この西尾市に来ていただいて実際に尾崎士郎が育った環境を見ていただいて、いろんな観光地を見ていただいて、またいろんなご意見をいただけたらというように思いたいものですから、ぜひよろしく願いしたいと思います。</p>
文化振興課主幹	杉浦委員のおっしゃったとおり、昨年度の優秀賞・最優秀賞の方が北海道と九州の方でございまして、遠路とのことでご参会いただけませんでしたので、今年につきましては、予算は上げておりませんが、なんとか予算対応しまして旅費につきまして出すような方向で検討しております。よろしく申し上げます。
教育長	他に質問がないようですので、続きまして（11）岩瀬文庫絵図・地図類データベースの完成について説明をお願いします。
文化振興課主幹	<p>ただ今、議題となりましたその他議題（11）岩瀬文庫絵図・地図類データベースの完成についてご説明申し上げます。</p> <p>その他議題（11）の資料をご覧ください。</p> <p>岩瀬文庫の蔵書は、開館当初より、そのすべての原本を誰でも閲覧ができますが、閲覧にあたり、最も困難を伴うのが絵図・地図類でございまして。</p> <p>大型すぎて閲覧スペースが確保できなかつたり、付箋の剥落や折り目から破損が広がるなど、保存上の懸念もありました。加えて、もともと自分の住む土地に密着する史料であるため、子どもや遠隔地からの問い合わせが多いのも、この絵図・地図類であります。</p> <p>そこで、岩瀬文庫では、希望する絵図・地図類を、誰でも時間や場所にとらわれず閲覧できるように、平成27年度より、所蔵の絵図・地図類を高精細のデジタル画像に撮影しWeb公開する事業を進めてまいりました。この度、地域・時代も多彩な850点を包含する「絵図・地図類データベース」が完成し、岩瀬文庫のホームページから閲覧ができるようになりました。</p> <p>今回完成したデータベースは、絵図・地図類のコレクション公開としては、他に類を見ない規模のもので、資料2ページにありますように、地図の全体像はもとより、細かい箇所の部分拡大や向きの回転もスムーズにできます。</p> <p>さらに、資料3ページにありますように、ただ画像を公開するのではなく、文庫全蔵書の詳細な書誌データベースにリンクさせることによりまして、多様な利用者がキーワードによる自在な検索が可能となり、これまで検索の手段がなかったため、埋もれてしまっていた絵図・地図類が、活躍の場を得て、十二分に資料価値を発揮できることが期待できます。</p>

	<p>また、本事業は、平成27年度から29年度までの3年間の期間で、公益財団法人図書館振興財団より事業費1,058万5千97円の助成を受けて実施いたしました。</p> <p>なお、「岩瀬文庫絵図・地図類データベース」は、7月15日からWeb閲覧が可能となっております。ぜひご覧ください。</p> <p>以上で、その他議題(11)の説明とさせていただきます。</p>
教育長	ただ今の説明で、質問、意見はありませんか。
教育長	特に質問がないようですので、続きまして(12)岩瀬文庫企画展「明治150年文明開化の音がする」について説明をお願いします。
教育部次長	<p>その他議題(12)岩瀬文庫企画展「明治150年 文明開化の音がする」についてご説明をいたします。</p> <p>その他議題(12)の資料をご覧ください。</p> <p>岩瀬文庫では、6月30日土曜日から9月17日敬老の日の祝日までの期間、企画展「明治150年 文明開化の音がする」を開催しております。</p> <p>今年は、元号が「明治」に変わってから150年を迎えます。</p> <p>明治時代を迎え、文明開化によって、西洋から新しい技術や文化などが導入され、ガス灯やレンガ作りの建物が建ちならび、人々は洋服を纏い、牛肉を食すなど、変わりいく社会の姿に、心を躍らせていたのではないのでしょうか。</p> <p>その一方で、生活に馴染んだ江戸時代からの習慣も、簡単に切り捨てられることなく、世の中が変化しながらも、暮らしの中に残されておりました。</p> <p>今回の企画展では、そんな「明治」の新旧の文化が入り交じった、明治独特の空気や西洋という新しい時代への、好奇心が詰まった本の数々をご紹介します。</p> <p>また、7月29日日曜日には、古文書講座「明治の本を読んでみよう」、8月25日土曜日には、今回の企画展の展示解説を行います。</p> <p>他にも9月2日日曜日には、元富山国際大学教授 岡田洋司氏を講師にお招きし、「明治150年を“地方”で生きるための戦略」と題した岩瀬文庫特別講演を開催いたします。</p> <p>なお、詳しい内容につきましては、お配りしました資料の裏面と図録をご覧ください。</p> <p>以上で、その他議題(12)の説明とさせていただきます。よろしく願いいたします。</p>
教育長	ただ今の説明で、質問、意見はありませんか。
教育長	特に質問がないようですので、続きまして(13)文化芸術育成団体等登録について説明をお願いします。
教育部次長	<p>その他議題(13)文化芸術育成団体等登録6月分についてご説明を申し上げます。</p> <p>その他議題(13)の資料をご覧ください。</p> <p>6月分の申請は、1件でございます。</p> <p>ナンバー30-3「木彫り工房きつつき」は、木彫り芸術の高揚と会員相互の親睦を目的としまして、平成15年から活動を行っております。</p> <p>今回、展示を文化会館において開催するために、文化芸術の鑑賞の機会づくりと</p>

	<p>して、文化芸術育成団体等の登録申請を行うものであります。</p> <p>なお、事務局におきまして「西尾市文化会館の文化芸術育成団体等に関する要綱」に基づき審査をいたしましたところ、文化芸術育成団体等として適格と認められております。</p> <p>以上で、その他議題（１３）の説明とさせていただきます。よろしくお願いいたします。</p>
教育長	ただ今の説明で、質問、意見はありませんか。
教育長	特に質問がないようですので、日程４を終わります。
教育長	教育委員会名義使用として２９件提出されています。 ご確認をお願いいたします。
教育長	以上で本日の日程は、すべて終了しました。 この他、何か連絡事項はありますか。
生涯学習課長	<p>１点前回の６月の定例会における答弁の訂正をさせていただきます。</p> <p>議案第２２号の西尾市社会教育委員の委嘱についての説明をさせていただいた後、杉浦委員から「社会教育委員の中で任期の長い方は」とのご質問があり、「一番長い方で資料番号１の木村様が１４年」と答弁させていただきましたが、正しくは番号１３の石川吉明様が１５年で一番長い任期となりましたので訂正をさせていただきます。よろしくお願いいたします。</p>
教育長	他、よろしいでしょうか。
スポーツ課長	<p>スポーツ課の方から２点お願いいたします。</p> <p>まず１点目です。西尾市ふれあい広場、愛称ホワイトウェイブ２１でございますが、豊和、辻村グループを指定管理者として管理運営を委託しております。</p> <p>年に２回、その指定管理者を評価する機会、いわゆるモニタリングの機会がございます。７月１０日に評価委員会を開催し平成２９年度の年間評価が評価委員により決定されましたので、ご報告いたします。</p> <p>評価結果につきましては、適正であり、優れた実績をあげているといたしまして最高ランクのＳ評価でありました。</p> <p>詳細につきましては、次回の定例教育委員会においてご説明申し上げたいと考えております。</p> <p>２点目です。</p> <p>皆様の机の上に今回ピンクのかわいい団扇をお配りいたしました。</p> <p>こちらの方は西尾市とデンソーエアリービーズとパートナーシップを結びまして、お互いウィンウィンとなるように協力をしていこうということを目的に西尾市の方で作ったものでございます。</p> <p>今回は３，０００本を作りました。西尾市の各課におけるイベントにおいても配布して有効的に使っていただければなと思っております。</p> <p>見ていただきますと白い方にＱＲコードが３つ、それから裏の方にふるさと納税ＱＲコードがあります。骨がデコボコしております。このＱＲコードが反応するか非常に危惧がございましたが、バッチリ反応しますので、ぜひ教育委員の皆様におかれましては外でバーベキュー等でパタパタあおいでいただいてＰＲをしていただければと思います。以上です。</p>
教育長	あと連絡事項はないようですので、次回の定例会は平成３０年８月８日水曜日午

前10時から、市役所41会議室で予定をされております。

ご都合の方は、いかがでしょうか。

これをもちまして西尾市教育委員会7月定例会を閉会をいたします。

ありがとうございました。